

# 光波測距による眉山の山体変動観測 (1993年5月-1993年10月)\*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM  
monitoring between May 1993 and October 1993.

地質調査所\*

九州大学島原地震火山観測所\*\*

Geological Survey of Japan  
Shimabara Earthquake and Volcano Observatory,  
Faculty of Science, Kyushu University

地質調査所では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている。眉山東斜面の光波測距観測網配置図を第1図に示す。このうちG点は器械点であり、A、B、C、及びR点はそれぞれ反射鏡点である。器械点G点からは自動連続測距が可能である。観測システムの概要は前回の報告に示してある<sup>1)</sup>。

観測結果を第2図に示す。図から明らかなように、各測線の斜距離には測定誤差を越える大きな変化はない。なおG-A間の測定は現在行っていない。

## 参考文献

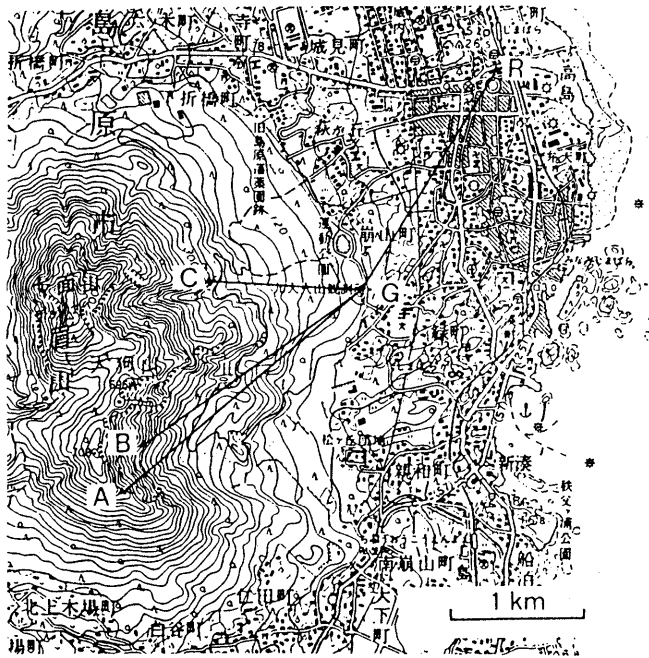
1) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993):光波測距による眉山の山体変動観測(1991年3月-1993年5月), 噴火予知連会報, 56, 62-64.

---

\* Received 10 Jan., 1994

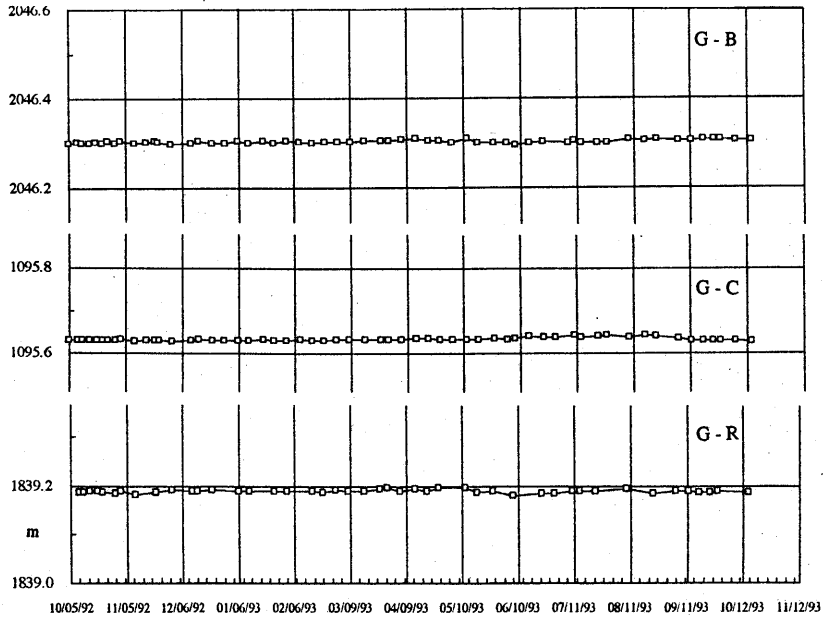
\* 斎藤英二・須藤 茂・渡部和明・遠藤秀典・風早康平・川邊禎久・曾屋龍典  
Eiji Saito, Shigeru Suto, Kazuaki Watanabe, Hidenori Endo, Kohei Kazahaya,  
Yoshihisa Kawanabe, and Tatunori Soya

\*\* 馬越孝道  
Kodo Umakoshi



第1図 眉山東斜面の光波測距観測網

Fig. 1 EDM network around Mayu-Yama.



第2図 眉山測線の斜距離変化

Fig. 2 Changes in slope distances of Mayu-yama network.